

工事事故(速報)の情報提供について

工事の安全管理には、日頃から万全を期していただいているところでありますが、この度、残念ながら別紙に示す工事事故が発生しました。

各事務(管理)所の工事現場において、このような工事事故が再び発生することのないように工事事故概要を皆様にお知らせ致します。

本資料を活用し、請負業者を適切にご指導頂き、再発防止に努めて頂きますようお願い致します。

【工事事故(速報)発生状況】 (H21.6.30現在)

	6月発生件数	累計件数	死亡者数	負傷者数
平成21年度(今年度)	9件	26件	0人	14人
平成20年度(昨年度)	7件	15件	0人	8人

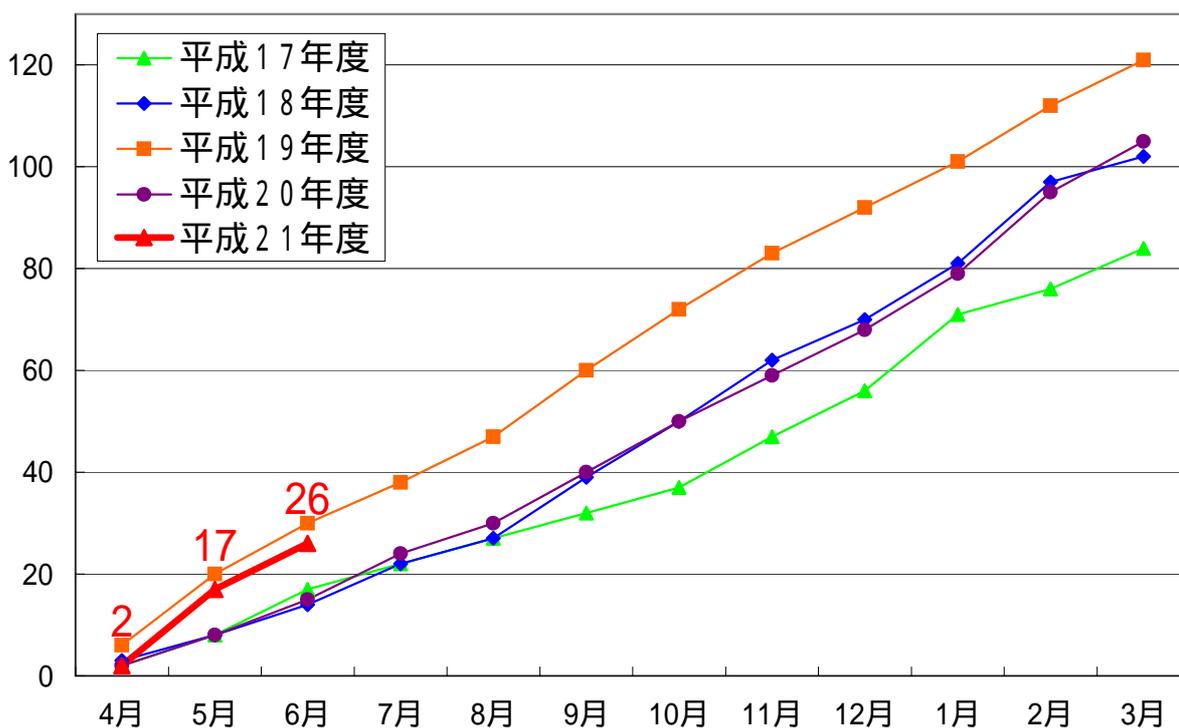
注1) 上記は、関東地方整備局管内の工事事故発生件数(速報)を示す。

注2) 「6月発生件数」は、6/1～6/30の間に起きた件数。(月毎分)

注3) 「累計件数」は、4/1～6/30の間に起きた件数。(累計分)

注4) 「死亡者数」・「負傷者数」は、4/1～6/30の累計人数を示す。

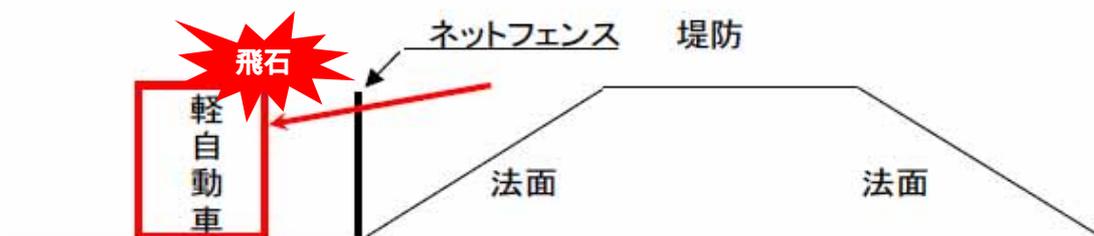
注5) 平成21年度の数字は「速報」であり、審査の結果、「不問」になる可能性がある。



問合せ先:企画部 技術調査課 渡辺・平井 (TEL 048-600-1332)

発生日時	平成 21 年 6 月 2 日 (火) 17 時 00 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 維持工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	第三者車両窓ガラス破損	
事故概要	肩掛け式除草機械にて除草中に飛び石が発生し、第三者車両に接触、損傷させたもの。				

事故状況図



被害車両

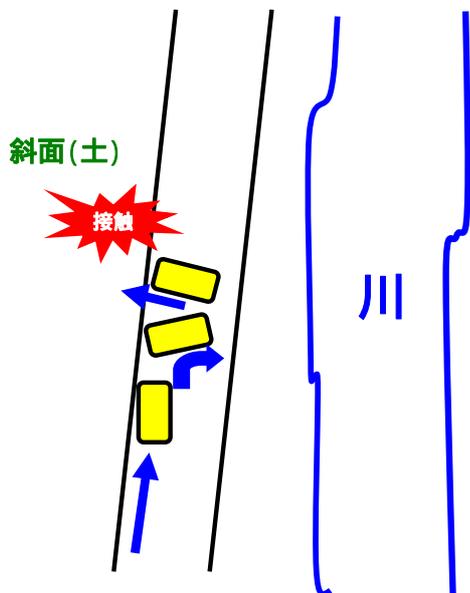


【速報段階での事故発生原因(推察)】

・近隣に第三者車両が駐車してあったにもかかわらず**飛散防止対策を行わなかった**こと。

発生日時	平成 21 年 6 月 5 日 (金) 14 時 00 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 役務				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	パトロールカー後部コンセント破損	
事故概要	パトロールカーにて河川巡視中、行き止まり道路にて方向転換を行った際、後部バンパー下にあるコンセントが土砂面と接触し、損傷させたもの。				

事故発生状況



損傷状況写真



- ・パトロールカーにて河川巡視を行っていた。
- ・途中、行き止まりのためUターンしようとしたところ、後部バンパー下にあるボートトレー用のコンセントが法面に接触し、損傷させた。

【速報段階での事故発生原因(推察)】

- ・Uターン時の後方確認不足によるもの。

発生日時	平成 21 年 6 月 7 日 (日)			7 時 50 分	天候	晴
工事情報	営繕系事務所 建築工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	漏水によるパソコン被害		
事故概要	鉄骨基礎工事のため、气象台屋上の防水層を撤去し、養生を行ったが、雨水による漏水を発生させたもの。					

事故発生状況



開口部のアスファルト防水を撤去した。

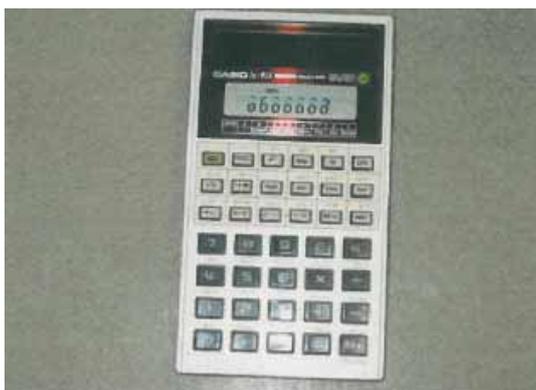
開口部に雨水の浸入を防ぐためビニールシートを養生した。
(左図参照)

実際は水が浸入していた。

ビニールシートの上にさらにビニールシートを被せていた。



2階の執務室内が雨漏りにより水浸しになった。



故障した電卓

【速報段階での事故発生原因(推察)】

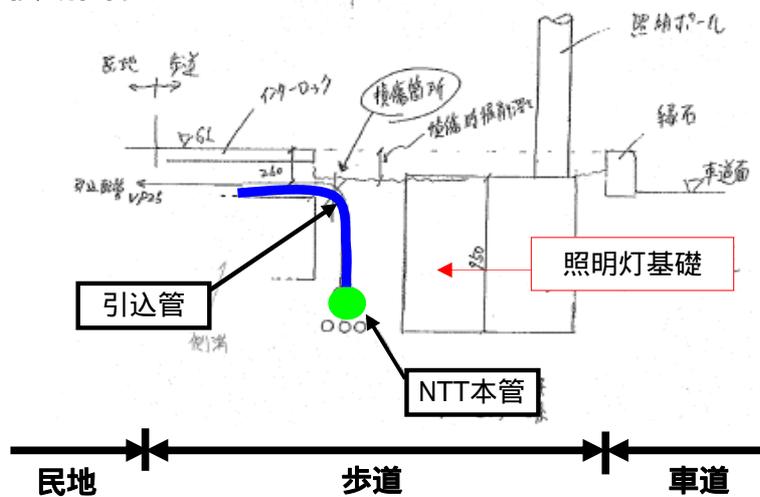
・養生方法不十分による公衆損害。

発生日時	平成 21 年 6 月 9 日 (火) 10 時 40 分	天候	曇
工事情報	道路系事務所 維持工事		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
事故概要	被災の程度		
	NTT引き込み管損傷		
事故概要	照明灯基礎を撤去するため、バックホウにて掘削したところ、埋設してあった引き込み管に接触し、損傷させたもの。		

事故発生状況



横断面



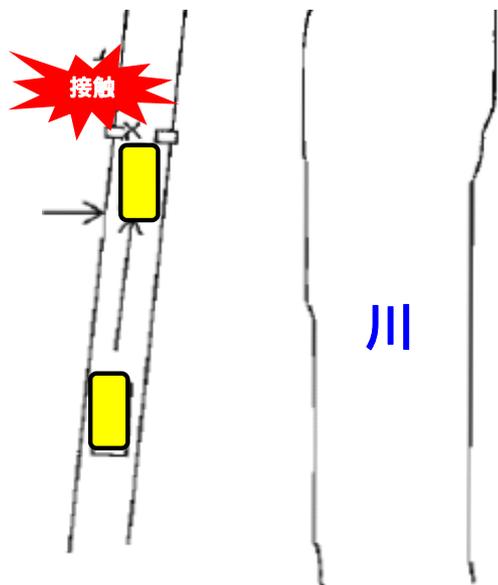
- ・照明灯の基礎を撤去するため、周囲を掘削していた。(バックホウ、手堀を実施)
- ・引込管の存在は事前に占用台帳にて確認していた。
- ・引込管が浅く埋設されていたため掘削時に接触させてしまった。

【速報段階での事故発生原因(推察)】

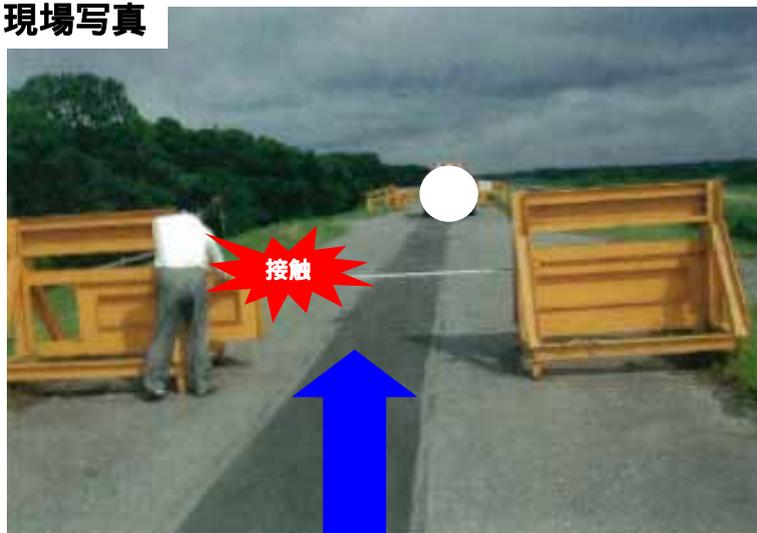
・事前から引込管の存在が判っていたのにも関わらず、バックホウにて掘削を実施したこと。

発生日時	平成 21 年 6 月 11 日 (木) 13 時 30 分	天候	曇
工事情報	河川系事務所 役務		
被災の状況	性別	年齢	職種
	-	-	-
事故概要	被災の程度		
	パトロールカー前部バンパー損傷		
事故概要	河川巡視中、車両制限柵を通過する際、前部バンパー左隅が接触し、損傷させたもの。		

事故発生状況



現場写真



損傷状況写真



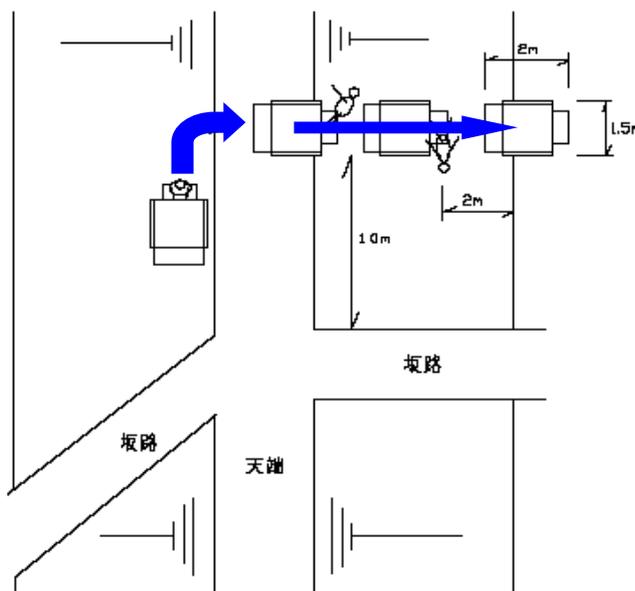
【速報段階での事故発生原因(推察)】

・前方の幅員を確認しないまま走行したため。

発生日時	平成 21 年 6 月 16 日 (火)			8 時 40 分	天候	曇
工事情報	河川系事務所 維持工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	男	65	男	左腕・左足切断、右手親指・小指切断		
事故概要	ハンドガイド式除草機械にて作業中、法面を後退したところ、オペレータが機械から投げ出され、機械の下敷きになり、重傷を負ったもの。					

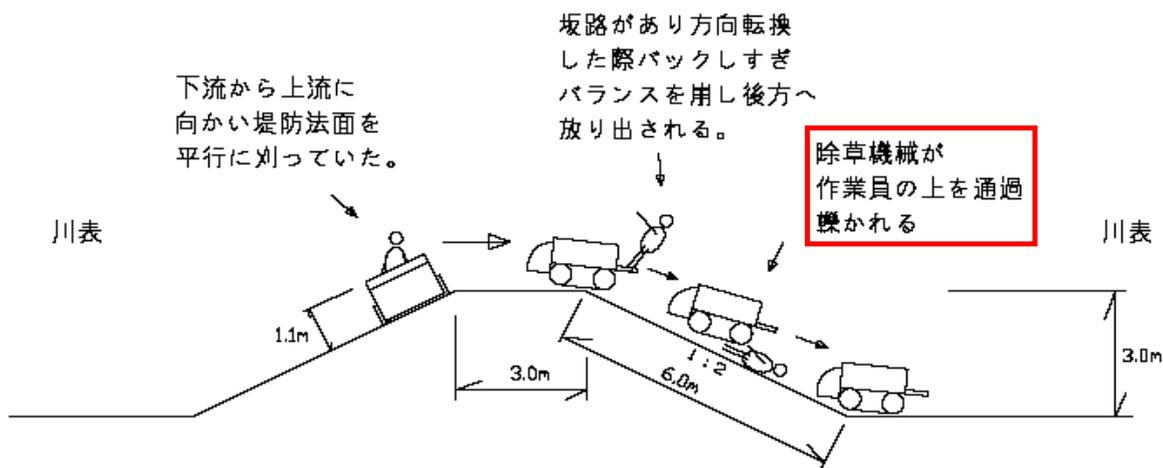
事故発生状況

平面図



現場写真

横断面



【速報段階での事故発生原因(推察)】
 ・現在調査中

発生日時	平成 21 年 6 月 24 日 (水) 11 時 15 分			天候	雨
工事情報	河川系事務所 測量				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	男	50	作業員	左手甲骨折	
事故概要	流量観測を行うための準備作業中、ワイヤーロープを緩めようとした際、ハンドルが異常回転し、作業員の腕に接触し負傷したもの。				

事故発生状況



・河川の流量観測を行うために、ワイヤーロープを張る作業を行っていた。

・ワイヤーロープが河道内の支障物に引っ掛かったため、一度ワイヤーロープを緩めようとした。

・緩める為にハンドル操作をしたところ、ハンドルが異常回転し、作業員の左手に接触した。

異常回転したハンドル

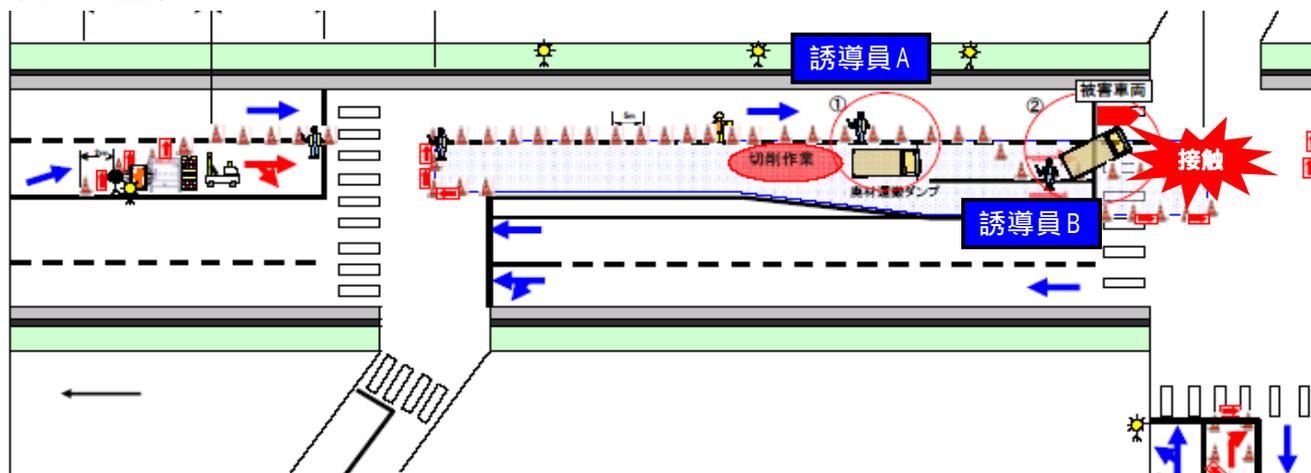


【速報段階での事故発生原因(推察)】

・ロープの巻き取り方法が不適切である。

発生日時	平成 21 年 6 月 25 日 (木) 22 時 40 分			天候	晴
工事情報	道路系事務所 維持工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	女	24、25	第三者	頸椎捻挫、打撲 2名	
事故概要	As廃材を積んだダンプが規制帯外へ搬出する際、一般車と接触し、損傷させたもの。				

事故発生状況



第三者車両
損傷写真



ダンプトラック



切削廃材の積み込みを終え、誘導員Aが、工事用車両出入り口付近にいる誘導員Bに搬出する旨を連絡。

廃材を積んだダンプが出入り口に向かって走行し、誘導員Bは出入り口付近で運転手に一時停止を求めたが、**運転手は誘導に気付かず、規制外に出てしまった。**

結果、出入り口付近で一般車両と接触し、損傷させたもの。

【速報段階での事故発生原因(推察)】

・現場内の交通誘導體制が不十分であるもの。